

新秋芳総合支所庁舎等複合施設に関する 市民ワークショップ便り

No.2

2022.1.27

第2回市民ワークショップを開催しました

※ワークショップとは、グループに分かれて意見やアイデアを出し合い、考えをまとめていく話し合いの手法のことです。

新秋芳総合支所庁舎等複合施設の整備については、昨年1月に基本設計を策定し、建物の基本的な構成や配置などをお示したところです。

このたびのワークショップは、基本設計をもとに、具体的な利用方法や、それに伴ってどのような機能や設備が必要となるかを住民の皆さんと一緒に考えていくことを目的としています。

12月21日に開催した第2回目のワークショップでは、冒頭、参加者の方から、基本設計でお示した図書館の窓口の配置について、再度の検討を求める声をいただきました。新しい図書館の整備については、「美祢市立図書館あり方検討委員会」で図書館のあり方及び方向性を検討し、令和3年11月に「美祢市立図書館基本構想」が取りまとめられております。いただいたご意見については、この基本構想の内容をふまえながら、教育委員会と協議したいと考えています。

第2回目のワークショップでは、「多目的ホール」と隣接する「和室」と「サロン」の使用方法や必要となる機能・備品等について話し合いました。16名の参加者が3グループに分かれて話し合い、それぞれのグループで活発な意見が出ました。秋芳地域がより住みやすいまちとなるために、新しい施設の使い方などを真剣に考えていただきました。

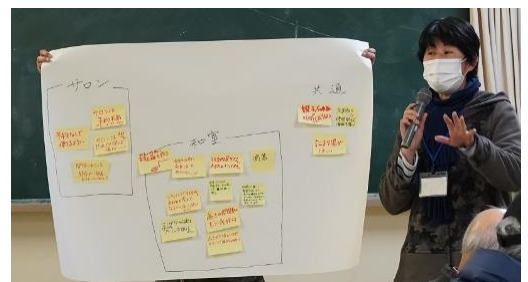
◆第2回(12月21日)のようす



市の担当者から、ワークショップの目的や1回目のふりかえりを話しました



和室とサロンの使い方について、ふせんに意見を書きながら話し合いました(右上、左下)



最後に、各グループのリーダーが、話し合いの内容を発表しました

◆グループワークで出てきた意見

和室について

・囲碁、お茶、お花等で利用。和風の雰囲気を出す備品があるといい。

- ・避難所としての利用を想定して、毛布や仕切りなどが必要。子供、高齢者を優先的に和室へ。
- ・子育て広場として使用する場合、カーペット・玩具等の収納スペースが不十分である。床から畳までの高さをもう少し上げて、和室の下を収納スペースにしたらどうか。
- ・下足箱の設置が必要。

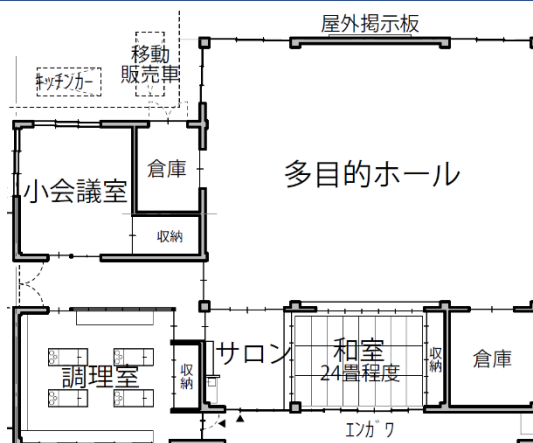
サロンについて

さまざまな異なる意見が出されました。

- ・調理室で調理したものを食べるスペースとして利用。
- ・サロンは予約不要・無料で自由に使えるスペースとしてほしい。サロンという名前が適切か。フリースペースなどのほうがいいのでは？ ⇨ 使用料は徴収したほうがいい。サロン単独での利用は不可とするほうがいい。等

その他・一体利用について

- ・インターネットで予約状況がスマホからすぐに分かるようになるといい。
- ・予約無しで自由に使える、定期的な開放日、時間があるといい。親子のたまり場になるような場所が近くに無くて困っている。
- ・多目的ホールと和室の間の戸は、しっかりと閉まるようにしてほしい。



新秋芳総合支所庁舎等複合施設に関する

第3回市民ワークショップのお知らせ

日時：令和4年2月24日(木) 18:30～
場所：秋吉公民館 大会議室

申し込み不要
どなたでも参加OK

第3回の内容

- 和室・サロンの使い方の振り返り
- ふれあいロビー・市民ロビーの使い方

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、市民ワークショップを延期する場合は、「美祢市防災行政アプリ」でお知らせします。アプリの登録方法は、市報10月号をご参照ください。

【問合せ先】

美祢市秋芳総合支所 総合窓口班
〒754-0601 美祢市秋芳町秋吉 5335-1
TEL 0837-62-1910
FAX 0837-62-1828
Mail s-sogomadoguchi@city.mine.lg.jp